

関係委員意見聴取書面

関係委員 (敬称略)	(所属)(一社)東北地域環境計画研究会 会長 ----- (氏名)由井 正敏
聴取日	平成30年3月2日(金)
聴取者	環境省 大臣官房 環境影響審査室 中島審査官 環境省 自然環境局 野生生物課 有山係長
要領4.(2)利害関係者の除外	
・意見聴取しようとする事業に係る利害関係の有無。 利害関係 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	
要領4.(3)秘密保持の承諾	
・環境影響評価法手続に基づき作成される図書に含まれる希少な動植物種の生息・生育地の情報その他の秘匿すべき情報を外部にもらさない旨の承諾。 <input checked="" type="checkbox"/> 承諾 ・ <input type="checkbox"/> 非承諾	
<関係委員意見概要>	
1.オジロワシについて	・年間衝突回数のパラメータの回避率に関して、通常国外で用いられる回避率である95%を採用して算出された年間衝突回数を評価すべきである。
2.渡り鳥について	・対象事業実施区域南側の突き出た風力発電設備については、衝突の可能性が高いため、あらかじめ視認性を高める措置や稼働調整等を検討すべきである。

関係委員意見聴取書面

関係委員
(敬称略)

(所属)新潟大学農学部生産環境科学科 教授

(氏名)関島 恒夫

聴取日

平成30年3月6日(火)

聴取者

環境省 大臣官房 環境影響審査室 中島審査官
環境省 自然環境局 野生生物課 新井係員

要領4.(2)利害関係者の除外

・意見聴取しようとする事業に係る利害関係の有無。

利害関係 有 ・ 無

要領4.(3)秘密保持の承諾

・環境影響評価法手続に基づき作成される図書に含まれる希少な動植物種の生息・生育地の情報その他の秘匿すべき情報を外部にもらさない旨の承諾。

承諾 ・ 非承諾

<関係委員意見概要>

1.オジロワシについて

- ・居付き個体は重要で、渡り個体は重要でないとする根拠はないため、同様に評価すべき。
- ・年間衝突回数を算出する上で、回避率は平均値の95%で積算して評価するので問題ないとする。